

東 北 大 学



「食科学国際共同大学院プログラム」

2025年度4月期
学生募集要項

出願期間	2024年12月23日(月) ~2025年 1月21日(火)
面接試験	2025年 2月下旬~3月初旬
合格発表	2025年 3月14日(金)

2025年12月



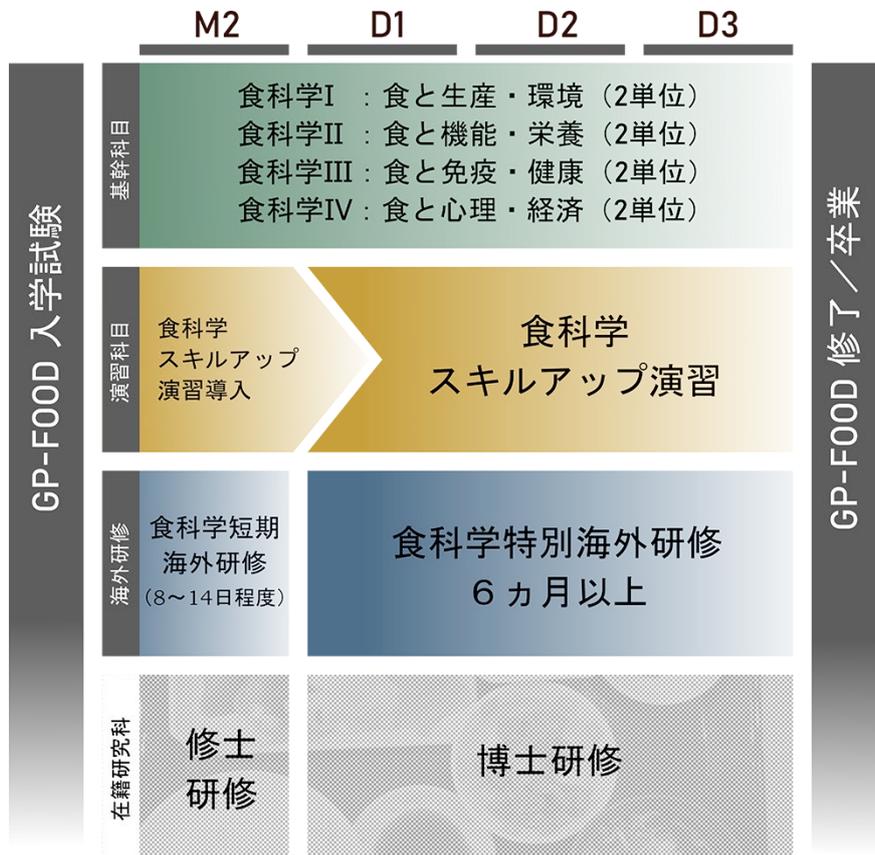
GP-Food

食科学国際共同大学院プログラムについて

人口増加や気候変動といった人類を取り巻く様々な諸問題を学際的に解決すべく、国際共同大学院プログラム「食科学」を通して、世界の食料問題を克服するための教育・研究環境を国際的に構築すると同時に、次世代の食科学研究に関わるグローバル感覚を有した若手人材（食のエキスパート）を育成します。

【養成する人物像】

- ・「食」に関する学術理解に基づき、未来の食を科学的にデザインできる能力を有した研究者
- ・食料・健康・環境に関与する課題を自ら探索・提起できる能力を有した研究者
- ・深い専門性に加えて、多様な価値観や文化を理解し、バイオサイエンス、バイオテクノロジーなどの先端技術を活用でき、独創的な研究を行う卓越した能力を有した研究者
- ・社会的及び学問的ニーズを踏まえつつ、常に高い目的意識と責任を持って、社会の発展に貢献できる者
- ・国際的視野と高度なコミュニケーション力を有し、食科学研究を世界的水準で先導的に推進できる者



1. 募集人員

博士課程前期2年の課程、修士課程2年（7人程度）
医・歯・薬学履修課程（4年制）1年（3人程度）
博士課程後期3年の課程1年（若干人）
医・歯・薬学履修課程（4年制）2年（若干人）

※ 学年は、2025年4月時点の学年を示します。

※ なお、博士課程前期2年の課程、修士課程2年次で、医・歯・薬学履修課程（4年制）に進学予定の者は、医・歯・薬学履修課程1年次に募集します。

2. 出願資格

本プログラムに出願できるのは、本プログラムの趣旨を十分に理解し、海外の連携大学・部局との食科学に関連する国際共同指導による博士学位取得に向けて意欲のある者で、かつ指導教員の強い推薦があり、下記のいずれかに該当する者です。

(1) 2025年4月に、表1の研究科・専攻の博士課程前期2年の課程、修士課程の2年次に在籍する者※

（2024年4月入学者及び2023年10月入学者が該当します。）

(2) 2025年4月に、表1の研究科・専攻の医・歯・薬学履修課程（4年制）の1年次に在籍する者

(3) 2025年4月に、表1の研究科・専攻の博士課程後期3年の課程の1年次に在籍する者

(4) 2025年4月に、表1の研究科・専攻の医・歯・薬学履修課程（4年制）の2年次に在籍する者

※各研究科大学院入試の合否が本プログラムの出願締切後に発表される者も出願は可能です。ただし、研究科の大学院入試に不合格の場合は、出願資格を失います。

表1. 食科学国際共同大学院プログラムに参加している研究科・専攻

研究科	専攻
農学研究科	生物生産科学専攻 農芸化学専攻
文学研究科	総合人間学専攻 日本学専攻 広域文化学専攻
医学系研究科	医科学専攻 保健学専攻 障害科学専攻 公衆衛生学専攻
歯学研究科	歯科学専攻
薬学研究科	分子薬科学専攻 生命薬科学専攻 医療薬学専攻

【出願資格のある学生の所属専攻以外に、本プログラムに教員が参画する本学の研究所等】
国際放射光イノベーション・スマート研究センター

《出願上の注意》

1. 本プログラムは、博士課程前期2年の課程または修士課程（以下、「前期課程等」という。）から後期3年の課程（以下、「後期課程」という。）につながる一貫教育プログラムです。
後期課程への進学を希望しない者は、本プログラムに出願することはできません。
2. 前期課程への入学を経ずに医・歯・薬学履修課程へ入学する者については、医・歯・薬学履修課程1年次に募集します。
3. 前期課程等から医・歯・薬学履修課程へ入学する者については、医・歯・薬学履修課程1年

次に募集します。

4. 後期課程1年、医・歯・薬学履修課程2年次から参加する場合は、4年間のプログラムの内容を、標準修業年限内で修了することができると思われる場合に出願できるものとします。

《併願について》

本プログラムの他に、複数の学位プログラムへ併願して応募することも可能です。その場合、各プログラムの内容を良く理解し、受入れ予定教員・指導教員等と十分に相談した上で、願書に志望順位を記載してください(合否判定には影響しません)。ただし、本プログラムでは他の学位プログラムとの重複履修を認めていないため、本プログラムを含む複数のプログラムに合格し、本プログラムの履修を希望する場合は、他のプログラムは辞退することとします。

3. 出願手続

<本出願>

出願期間：2024年12月23日(月)～2025年1月21日(火)
受付時間：9時～17時 ※ただし、昼休み時間(12:30～13:30)を除く
受付場所：東北大学食科学国際共同大学院プログラム推進室
〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
(農学系総合研究棟2階 E204)

[郵送または学内便の場合]

期限：2025年1月21日(火) 必着
封筒に「食科学国際共同大学院プログラム出願書類在中」と朱書きし、郵送または学内便で送付してください。
送付先：東北大学食科学国際共同大学院プログラム推進室
(学内便番号：青 A14)
(郵送先：〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1)

4. 出願書類

次の出願書類一式を揃え、受付期間内に出願してください。

- (1) 履修願書 (Form A) ※写真を貼付すること
 - (2) 出願理由書 (Form B)
 - (3) 受入れ予定教員等による推薦書(厳封) (Form C)
 - (4) 最終出身大学(または大学院)の成績証明書
 - (5) 英語能力試験スコアの写し (TOEFL®テスト、TOEIC®テスト、IELTS 等のスコアを有する場合)
- ※ 英語能力試験のテストスコアが提出できない者は、食科学国際共同大学院プログラム推進室に相談してください。

Form A～C (Word ファイル) は、食科学国際共同大学院プログラムウェブサイトからダウンロードして作成すること。

<https://gpfood.agri.tohoku.ac.jp/>

※ 不備のある出願書類は受理しません。

※ 出願書類は、一切返却しません。

* TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーションアルテストング サービス (ETS) の登録商標です。

5. 選抜方法

出願書類の審査及び面接試験により選抜します。面接試験の詳細は、電子メール等で出願者に別途通知します。

面接試験：2025年2月下旬～3月初旬

6. 合格発表

合格発表：2025年3月14日（金）

合格者の発表は本人あてに個別に通知します。

7. 合格者ガイダンス・授業開始・場所

合格者ガイダンス・プログラム授業開始日：2025年4月上旬、青葉山新キャンパス

※ 詳細は、合格者通知とともにお知らせします。

8. 経済的サポート

本プログラムに採択された優秀な大学院学生には、経済的サポートを行います。支給金額は年度ごとに決定します。公的奨学金等、他の経済的支援を受けている場合は、事前に相談してください。

9. 修了要件

本プログラムの修了には、所属する研究科の修了要件に加えて、プログラムが別途定める修了要件を満たす必要があります。本プログラムでは、一定の時期に、学業成績・単位取得状況・英語能力等の審査（Qualifying Examination; QE）を実施します。審査に不合格となった場合にはプログラム院生の資格を失うので、本プログラムの趣旨と目的等をよく理解した上で応募してください。

カリキュラムについては、食科学国際共同大学院プログラムウェブサイトをご覧ください。

<https://gpfood.agri.tohoku.ac.jp/>

10. その他

- (1) 本プログラムに選抜された学生は、原則として日本学術振興会特別研究員（DC）へ申請することとします。
- (2) 本プログラムに選抜された学生は、広報活動のため写真や動画、氏名や所属などを本プログラムや東北大学の広報誌、ホームページなどのウェブサイトに掲載されることがあります。

2025年12月

東北大学食科学国際共同大学院プログラム推進室

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

（農学系総合研究棟 2階 E204）

電話番号：022-757-4491

E-mail：gp-food@grp.tohoku.ac.jp